

第2回「医療ヘルスケア産業イノベーションフォーラム」 医療ヘルスケア産業の革新と社会的課題への取組みに向けて

- 主催：(社)電子情報技術産業協会 情報・産業社会システム部会
- 担当部署：インダストリ・システム部
- 参加者数：約300名

概要

当協会の「情報・産業社会システム部会」（部会長：山元正人／日本電気㈱執行役員常務）では、医療ヘルスケア分野におけるICTの利活用の推進と、当該関連産業の振興・発展に資することを目的として、平成23年度に「情報・産業社会システム部会」の下に「医療ITイノベーション戦略研究会」を設置し、医療ヘルスケア分野における社会的な課題解決に向けた取組みや、新たなビジネスの育成・市場の創出に向けた活動をスタートしました。

今般、こうした活動の一環として、当該研究会の企画により、以下のプログラムにて今年10月に幕張メッセで開催されたCEATEC JAPAN2012において、第2回目となるフォーラムを開催しました。

まず、内閣官房 医療イノベーション推進室 参事官 藤本康二氏より、医療イノベーション5か年戦略の推進と医療ヘルスケア産業の発展に向けてと題してご講演いただきました。

続いて、一般社団法人 日本遠隔医療学会 代表理事・会長 原量宏氏より、ICTを活用した遠隔医療の取組みを事例を挙げて紹介いただくと共に産業界への期待についてご講演いただき、最後に、コンティニュー・ヘルス・アライアンス日本地域委員会 代表 田上信介氏より、活動とその広がりについて、ご紹介いただきました。



藤本氏



田上氏



原氏

プログラム

○医療イノベーション5か年戦略の推進と医療ヘルスケア産業の発展に向けて

藤本康二 氏

(内閣官房 医療イノベーション推進室 参事官)

○遠隔医療の取組みと課題 –ICTの利活用と産業界への期待について

一般社団法人 日本遠隔医療学会 代表理事・会長 原 量宏 氏

(香川大学瀬戸内圏研究センター特任教授 兼 徳島文理大学理工学部 教授)

○「コンティニユア・ヘルス・アライアンス」の活動とその広がりについて

日本地域委員会 代表 田上信介 氏

(インテル(株) イノベーション事業本部 デジタルヘルス事業部長)